

協同會労働課長橋本龍保利ノ調停ノ事本月一日、二日、両者意見ニ依リ別記書エヨリ圖解解決セリ

右及中(道)兼候也

書

今回ノ合資會社米田鑄工所労働者等ノ交渉分會見ノ結果本日午後十一時左記條件ノ以テ圖解解決セリ依テ是等三會ノ所長及調停者各一道ノ所持スル

協同會代表社員 米田易太郎

代理人 平井良成

三松俊平

植田重義

中田繁壽

古川長作

調停者 協同會労働課長 橋本龍保利

記

一、八時間労働制ヲ實施スルコト

二、賞與ハ年二回トシ毎月最高日給十日分最低日給二日分平均日給四日分支給スルコト

三、最近賃金二円五十銭ハ之ヲ支給セズ但雇工熟練工ヲ道ニテ且日給一人平均二圓三十銭以上タラシムルコト現在此ノ類ニ達セサル者ニ對シテハ本年七月十二月

ニ於テ昇給ヲ為シ此ノ類ニ達セシム

四、休日中四大節ニ限リ日給ノ五割ヲ支給スルコト

五、勸定ハ毎月十四日晦日ニ支給フモノトス但勸定日ノ休日ノトキハ繰上ルコト

六、工場設備ハ完全ニスルハ勿論配給品ハ具種類ヲ定メ且支給者ノ兼附ヲ明ニシテ

公平ニ分配スルコト

七、公傷手當ハ健康保險法ニ依ル百分ノ六十以外百分ノ十ヲ支給スルモノトス

八、使保金並ニ傷害手當ハ當該官廳ヨリ支給アル迄會社ニ於テ立換ルコト

九、深給ニ付テハ其制ヲ定メサルニ將來ニ於テ考慮ス

十、退職手當ノ制ヲ定ムルコト

退職一年八月給三十日分而後一ヶ月ヲ増ス毎二日給一日分ヲ増給スルコト

十一、機械部工具中ハイトハ特別ノ場合ニ之ヲ支給シ且他ハ種類ヲ定メテ支給ノ程度ヲ明ニスルコト

十二、職工出張ノ手當ハ日給額ノ二割ヲ支給シ特別ノ場合ハ増給スルコト

十三、森田忠郎ニ對シテ當該解決後道ニ日給二円ヲ支給スルコト

十四、古川長作ノ食費ヲ直ニ整備スルコト